

<自己評価> 及び <公開保育>

法人・園名		園長名	作成日
社会福祉法人森と風の郷・幼保連携型認定こども園 にじ色の海こども園		戎浦 直幸	令和5年8月28日
教育・保育要領自己評価コーディネーター		(全認研機構認証番号) 氏名	EX-00043 富士 エリカ
評価の記録			
評価者A			
良い点	<ul style="list-style-type: none"> ◆ すべての先生方が子ども一人一人の発達状況や家庭環境を把握されており、子どもの言動の背景にある思いを考えながら気持ちを受け止めていると感じました。 ◆ 各保育室は安全で衛生的であり、居心地のよい環境が整えられていると感じました。 ◆ 子どもたちがゆったりと安心して過ごせるように、先生方が子どもたちに寄り添い、笑顔で優しく接していると感じました。 ◆ 園庭では子どもたちの異年齢交流の場面が多く見られました。先生方は担当のクラスに関係なく子どもたちに接していました。また、子どもが主体的に「やってみたい」と思えるような声かけと励ましの言葉をかけている姿がたくさん見られました。 		
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ◆ プール遊び・水遊び後のシャワー及び着替えの際に、子どものプライバシーへの更なる配慮が必要ではないかと感じました。 		
更に期待する点	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 職員が働きやすい職場環境づくりのために、業務の見直しや実効性の向上に取り組んでいただきたいと思います。その際には職員にも意見を求め、よりよい職場環境を共に作り上げるという意識づくりを行っていただきたいと思います。 ◆ 多様化する障がい児保育、食物アレルギー対応、保護者対応、行事の精選等に積極的に取り組んでいただきたいと思います。 		
評価を受けて	<p>本園の教育・保育理念を十分に理解していただき、私たちの話に丁寧に耳を傾けていただいたり、聞き取りを行ったりしていただきました。その中で、本園が目指している「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づく、子どもが主体的な活動ができる環境の整備等を工夫している点や地域に愛される施設としての運営を目指している点を高く評価していただいたことを嬉しく思いました。</p> <p>評価を受けて、職員間で意見交換を行ったことで、日頃から行っている取組を見直すよい機会となりました。これからも、子どもたちや保護者の皆様の心地よい居場所であることを目指したいと思います。また、少子高齢化が進む地域の課題に向き合い、この地域で必要とされる園を目指して、努力を続けていきたいと思ひます。</p>		

- ※施設関係者評価 公開保育評価者
- (1) 【評価者A】 他乳幼児施設職員または地域の幼児教育・保育関係者
(次のいずれか) ① 共に研修に取り組む他園職員 ② 自治体こども関連職員等 ③ 地域の幼児教育・保育に長年携わっている方等
- (2) 【評価者B】 小学校等の他校種教員等による評価
(次のいずれか) ① 小学校との接続を図っている小学校職員 ② 養成校職員等
- (3) 【評価者C】 幼児期の教育・保育に専門的知見を有する外部有識者
(次のいずれか) ① 地域の幼児教育アドバイザー ② 教育・保育要領自己評価コーディネーター(同市町村以外の登録認定者を推奨)
③ 幼児期の教育・保育に専門的知見を有する外部有識者等